

最初のつまずきを防ぐ、 中学準備講座

— 安心して中学生生活を始めるために —

入学前に中学の学び方に少し慣れておくだけで、成績面だけでなく気持ちの余裕も大きく変わります。進学塾-estでは、事前の準備ができる環境を整えています。

良いスタートを迎え、「深海魚」にならないために

中学入学は、勉強の量も質も、環境も大きく変わります

- ・ 授業の進みが一気に速くなる
- ・ 内容が抽象的・難解になる
- ・ 課題量・科目数が増える

準備がないまま進んでしまうと、「分からない」が少しずつ積み重なり、成績下位に沈む状態が続いてしまうことがあります。この状態を、「深海魚」と呼ぶことがあります。大切なのは、これは👉能力の問題ではない👉よくあるスタート時のズレだということです。

深海魚の原因は、「準備不足」

多くの場合、原因は次のような点にあります。

- ①小学校の勉強スタイルのまま中学に入る
 - ②受験勉強から解放され学習習慣が途切れる
 - ③最初の定期テストに向けて学習の仕方やペースがつかめない
- つまり、事前に知っていれば防げることがほとんどです。



中学英語で力を発揮するために

私立中学校では、

- ①教科書本文の正確な理解
 - ②文法を使って説明・記述する力
 - ③学校ごとの定期テスト形式への対応
- が強く求められます。

中学の授業についていけなくなる前に対策しておくことをおすすめします。

エストの中学準備講座が大切にしていること

この講座は、無理に先へ進めることが目的ではありません。

● 中学の学習に「適応」することを重視

中高一貫校特有の速い授業進度、難度の高い内容、定期考査中心の評価に、入学前から少しずつ慣れていきます。

● 最初の定期考査を落ち着いて迎える

中学入学後、最も重要なのは最初の定期考査です。ここで「できた」「分かった」という感覚を持てるかどうかはその後6年間の学習リズムを大きく左右します。

● 算数と数学は違います

算数と数学のちがいを理解し、数学的な考え方を早期に身につけることが大切です。小学生の時には算数があんなに得意だったのに・・・となる生徒は珍しくありません。多くの私立中学では中1から大学入試の範囲を学習します。中1のうちに数学が苦手になると、後で大変な苦勞をするか、私立文系確定になります。

● 英語は特にていねいに整える

指導要領の改定により、中学英語は明確に難化しています。単語量の増加、文法内容の前倒し、読解・英作文の比重アップなどがあります。英語でつまずくと、「分からないまま進む」状態に陥りやすくなります。エストでは学校成績につなげる指導を行います。

中高6年間を安定して進むために必要なのは、才能ではなく、正しいスタートです。

2026年度 新中学1年生 中学英語・数学準備講座

対象：中高一貫校に進学する新中学1年生（現小学6年生）

開講期間：2026年2月9日（月）～3月21日（土）※期間内で受講日調整可 ※日曜日は休講

教科：数学 英語

授業時間：100分授業 授業時間はお問合せください

受講料（税込） 各教科 初回：3回23,100円（初回は3回必須） 追加：7,700円/回

場所：エスト千種校・エスト本山校・エスト御器所校・エスト岐阜校

お問い合わせ：エスト受付 0120-816-700

